

第18回
樽山莊子ども俳句大会作品展 特別賞

大賞

広島で平和を学ぶ夏の旅

足立中学校 三年 浦邊 練

北九州俳句協会会長賞

永遠の反戦誓う夏の空

企救中学校 三年 瀬下 慧飛

文学館館長賞

蝉時雨一日がかりの感想文

萩ヶ丘小学校 五年 田頭 美織

小倉北区長賞

小倉祇園太鼓の音が風に乗る

井堀小学校 五年 山田 蓮汰

教育委員会賞

初完泳心も空も晴れやかだ

菊陵中学校 一年 田城 心穏

小倉北区自治総連合会会長賞

平尾台夜空にうかぶ万華鏡

井堀小学校 五年 佐藤 拓弥

杉田久女賞

万緑の中に朱色の子安塔

福岡教育大学附属小倉中学校 三年 高野 璃音

橋本多佳子賞

夏野菜はじめて作っただめもの

内浦小学校 六年 石橋 碧美

公益財団法人芳賀文化財団賞

アジサイは空の色から陽の色へ

曾根東小学校 五年 西村 桜子

西日本新聞社賞

悲しいな八月六日戦いだ

海老津小学校 六年 田中 日菜

第18回
櫓山莊子ども俳句大会作品展 秀作

福本 弘明 選

日がくれて秋の足音聞こえたよ

三郎丸小学校 五年 池上 朱莉

マスクでも笑顔伝わるお友達

中井小学校 五年 伊藤くるみ

ソーダ水かがやき波うつ青い海

広徳小学校 六年 金石みのり

かきごおり今日もやっぱりいちごあじ

曾根東小学校 五年 竹本 凜央

アライグマ夏は洗わず日陰かな

塔野小学校 五年 吉田 琴葉

三本の線香花火三人で

沼中学校 一年 坂口奈津実

満面の笑み浮かべてよ百日紅

高須中学校 二年 蒲生 七海

鹿の子の瞳に映る古都の街

枝光台中学校 三年 遠藤 陽生

雲とぼく静かに浮かぶ夏の海

永犬丸中学校 二年 前田 陸

夏の森耳をすませば木々の歌

熊西中学校 一年 江越 香凜

君と二人蝉の声さえ聴こえない

大谷中学校 三年 柳瀬 まこ

「落ちないで」線香花火と見つめ合う

直方第三中学校 三年 大河内まりん

第18回 櫓山莊子ども俳句大会作品展 秀作

岸原 清行 選

コロナ禍で自宅ですごくす夏休み

到津小学校 六年 近藤 蒼太

夏休み笑顔の祖母が待っている

山田小学校 六年 龍宮 蓮人

清水の舞台から見る夏景色

板櫃中学校 三年 平野 太一

ゆうやけの空に浮かんだ桜島

企救中学校 三年 江頭來琉美

清水の音羽に響く滝の音

吉田中学校 三年 橋本 弥治

ボールからペンに持ち替え十五の夏

高須中学校 三年 平山 乃菜

夏空や黒き柱の法隆寺

福岡教育大学附属小倉中学校 三年 稲木 創也

夏休みどんどんすすむカレンダー

岡垣東中学校 一年 池田 楓

コロナ禍で遠くで見てる大花火

中井小学校 五年 中村 悠

夏の海夜空にうかぶ万華鏡

内浦小学校 六年 立石 泰馳

泳ぎ方教えてくれたあめんぼう

緑丘中学校 三年 松野 慎也

岩かげにひそみ光る目山椒魚

沼中学校 二年 上川 龍仁

第18回
櫓山莊子ども俳句大会作品展 秀作

中島登美子 選

雲仙のヒグラシの声耳すます

三郎丸小学校 五年 門崎 龍天

山笠がどとどとどとどとどとどとつげきだ

守恒小学校 五年 佐藤 壮真

必死だなせみが生きてる七日間

海老津小学校 六年 近藤 愛基

にぎやかな声が戻った夏祭り

緑丘中学校 二年 投野 又己

終戦日「生かされる」意味を知る

菊陵中学校 一年 魚住 錬

夏休み僕の相棒松葉杖

城南中学校 三年 坪井 馨

空蝉になったばかりの湿り気や

高須中学校 三年 小倉 由

風を切り万緑香る草スキー

熊西中学校 一年 高松 佳凜

鯖雲や空という名の海泳ぐ

直方第三中学校 三年 古賀 大聖

太陽にそっくりトマトまつかだな

守恒小学校 五年 森下 明咲

緑さす木の間隠れや金閣寺

向洋中学校 三年 小島 ふみの

最後までエース投げ抜く酷暑かな

大谷中学校 一年 森 幸晴